

校長便り 怒濤 島

県立糸満高校

平成29年1月31日(火)

校長 辻上 弘子

第 18 号

1月は行ってしまいますが、2月も逃げ、3月は去るのでしょうか

各階に1組から9組までずらっと並ぶ作りの校舎でありますから、1組前に立ちますと9組まで一瞬で状況把握可です。ある朝の風景でございます。わたくしが3階に辿り着いた時ももちろん時鐘前ではありますが、各担任方が廊下にすらっと。もはや生徒の姿はありません。定刻開始のSHRでは元気よく朝の挨拶が聞かれます。そんな廊下を学年主任の先生が見守るように歩かれるのです。たまにはモップを手に。ある日の朝の学年集会も見事でありました。保護者の皆さまに見て頂きたかったほどです。「大望実践・自主分別・立命感動」校訓斉唱が終了したのが、鐘の鳴る1分前。これまでの時間前行動を徹底させた指導もあり「体育館に入ったら座って待つ」生徒らの姿が多く見られました。集団の力でしょうか、時間前であるにもかかわらず、座って待つ学級の列へあわてて走って入り込む姿がたくさんありました。担任の先生方がいようがいまいが関係無いのです。その結果の時間前整列完了、おまけに校訓斉唱までできてしまう。たった10分足らずの集会にかかる事前準備、又各学年主任を中心に結束した各学年団には目を見張ります。試験前の集会で、生徒らが心で聴いていたのが大変印象的でした。自慢の子どもたち&先生方、大したものです。

島尻地区高等学校 PTA 連合会指導者研修会 盛況でございました

1月21日(土)本校体育館にて実施された研修会には多くの皆さまがご参加下さいましてありがとうございました。「夢実現『親の学びあい』プログラム」の演題で家庭教育支援リーダーの長田有香子氏を講師にお招きし、携帯電話困り事等 保護者の本音で学びあいました。参加10校「元気をもらった」と多数頂き、事務局である本校PTAもほっとしたところでありました。